

所属入力用_基礎調査票(令和7年度)<詳細画面>

登録されている内容が正しいか以下の手順に沿ってご確認いただき、必要に応じて修正・登録を行ってください。

(1)入力済みの「情報システム基礎調査票」の検索

「カードを検索する」をクリックし、所属名等で検索してください。

(2)所管している情報システムが、検索結果で表示された場合

- ・該当システム行の「詳細」をクリックし、入力内容を確認してください。
- ・入力内容に変更があれば、「このカードを編集する」をクリックし、該当項目を修正してください。

- ・「廃止済み」もしくは「廃止(予定)」のシステムがある場合は、「3.登録状態」で該当する項目を選択してください。

・修正が完了したら、「128.【基礎調査】完了・作成更新中」で「完了」を選択のうえ「登録」をクリックしてください。

(修正途中で一時内容を保存する場合は、「作成・更新中」を選択)

(3)所管している情報システムが、検索結果で表示されない場合(新規に情報システムを入力する場合)

- ・稼働している情報システムが検索結果に表示されない、もしくは新規に情報システムを入力する場合は、「新しいカードの追加」をクリックし、入力してください。

- ・新規システム構築のための予算要求を予定している場合は、予算要求に先だって、必要事項を新規入力してください。

※「18.システム種別」の「大規模システム」の定義は以下のとおりです。

「過去5年間のシステム投資額が1億円以上となるシステム」「庁内システムに対して共同的にサービスを提供するシステム」

なお、上記以外は中小システムになります。

※本調査の詳細については以下のサイトをご覧ください。

[情報システム基礎調査について](#)

【注意事項】

・編集画面で表示される **■の項目は入力必須**となりますのでご注意ください。

[\[このカードを編集する\]](#) [\[このレポートの一覧に戻る\]](#)

2.管理番号	99-999
3.登録状態	1.稼働中
4.システム名称等	〇〇事務処理システム
5.基本事業番号	0
6.情報関連予算名	〇〇〇化推進事業費
7.情報セキュリティ実施手順の作成	1.対象
8.システム評価の実施年度	平成24年度
9.システム評価結果	4.実施済(●)
10.課題対応方針	9.なし
12.担当部局	デジタル社会推進局

13.担当所属	〇〇課
14.所属コード(k+6桁)	k999999
15.担当者名【令和7年度の担当者名】	三重 賢
16.職員コード(m+6桁)【令和7年度担当者】	m000000
17.連絡先	999-999-9999
18.システム種別	2.中小システム
19.システムの概要・機能	サーバを〇〇課に設置し、〇〇課と地域機関が〇〇業務を実施する上で利用するシステムである。 各ユーザは専用端末から行政WANを介してサーバにアクセスして、〇〇登録や〇〇依頼書、〇〇報告書、統計資料の作成等の処理を行う。
20.システム整備の目的・必要性	〇〇法に基づき、〇〇事業を実現する上で、〇〇業務を実施する為に必要な事務作業を支援するシステムである。 〇〇業務は、〇〇登録や、〇〇依頼書、〇〇報告書、統計資料の作成等を実施するものであり、その年間〇〇〇〇件程度の処理を、地域機関を含めた〇〇人で実施している。また、旧来は1件あたり〇時間程度を必要としていたが、システム化により〇分程度で処理可能となっており、業務を遂行する上で不可欠なシステムとなっている。
21.システム整備の主たる目的	2.業務の効率化
22.システム整備の主な効果指標	業務時間の削減
23.システム導入による新たな効果目標	〇〇作業に関連する□□確認について機能を追加し、1件あたり◇◇分である確認時間を自動化する (年間 〇〇件 × ◇◇分削減 = ◇◇分の削減効果)
24.システム導入による現時点の効果目標	1件あたり〇時間である〇〇作業を、〇分で処理する(年間 〇〇件 × 〇分削減 = 〇〇時間の削減効果)
25.システム導入当初の効果目標	1件あたり〇時間である〇〇作業を、△分で処理する(年間 〇〇件 × △分削減 = ××時間の削減効果)
26.効果の確認方法	実際に〇〇作業を行うのにかかる時間を計測し、システムの集計結果から年間の処理件数を確認する
	旧システムのサーバ機器保守が6年を経過し、加えてアプリケーションの保守期間も終了した為、システムの動作が保障できない状況となったことから、平成17年度に現行システムの導入を行った。また、システム障害の発生や法改正等による

27.システム整備の経緯	帳票等の変更に迅速な対応が必要となるため、平成18年1月から平成22年12月で保守・運用管理業務を委託を行っている。(債務負担による5年契約)。 保守延長により継続利用を行っていたが、機器保守期限を迎えたことから、システムの再構築を検討し、システムそのものに問題はないことから平成25年度中に機器更新を行った。 平成27年度に、〇〇作業の機能を追加することにより更なる事務作業の軽減と効率化を図り、効果目標の向上を行った。 平成11年度 構築 平成17年度 再構築(システムの再構築に伴い、当初の効果目標を再設定) 平成22年度 保守延長 平成23年度 保守延長 平成24年度 保守延長 平成25年度 機器更新 平成27年度 機能改修(〇〇機能を追加、効果目標の見直し)
28.現行システムが稼働した年月(西暦で入力)	平成18年1月
29.次期システムの稼働予定年月(西暦で入力)	令和3年1月
30.次期システムの予算要求前審査受審年度	2019年度(平成31年度)
31.未定の理由	
32.導入費用【円】(更新費用)(半角数字で入力)	10,500,700
33.運用費用【円】(導入から5年)(半角数字で入力)	3,004,000
34.財源	1.県費
35.財源その他の詳細	
36.システム開発等における県の仕様決定への関与	10.その他
37.仕様決定への関与その他の詳細	〇〇が仕様決定し、機器等の設置も実施する。費用負担も〇〇である。県の関与は〇〇のみ。
38.外部ユーザ範囲	その他
39.外部ユーザ範囲その他の詳細	〇〇団体の従業員。
40.内部ユーザ範囲	10.その他
41.内部ユーザ範囲その他の詳細	委託企業の従業員。
42.外部ユーザ利用者数(人)	23
43.内部ユーザ利用者数(人)	100
44.システム形態	Web その他
45.システム形態その他の詳細	MS Accessファイルをファイルサーバで共有
46.WebシステムのURL	https://www.xxxxx.mie.pref.jp

47.開発形態	2.パッケージ利用(ほぼそのまま)
48.開発形態その他の詳細	
49.利用ネットワーク・接続回線	その他
50.利用ネットワーク・接続回線その他の詳細	PCサーバと専用端末を繋いだローカルネットワーク
51.連携システムの有無	1.あり
52.連携システム名	〇〇システム(オンライン)、〇〇システム(オンライン)、〇〇システム(媒体渡し)
53.アプリケーション構築・保守事業者名	〇〇ソリューション(株)
54.ハードウェア等構築・保守事業者名	(株)××電算
55.ドメイン指定事業者	△△ネットワーク(株)
56.機器調達方法	1.買取
57.機器調達方法その他の詳細	
58.機器構成	専用サーバ
59.機器構成その他の詳細	
60.物理サーバ(専用サーバ)台数	1
61.仮想サーバ(統合サーバ)台数	0
62.専用端末(一人一台PC除く)台数	9
63.専用プリンター台数	9
64.機器保守期限年月(西暦で入力)	令和2年10月
65.機器(サーバ)の設置場所	2.自室内等
66.機器(サーバ)の設置場所その他の詳細	
67.機器(サーバ)の設置状況	2.自室内サーバラック
68.機器(サーバ)の設置状況その他の詳細	
69.利用端末(クライアント)	2.一人一台PC
70.利用端末(クライアント)その他の詳細	
71.利用端末(クライアント)の管理状況	1.ワイヤーケーブル等で固定している
72.利用端末(クライアント)の管理状況その他の詳細	
73.使用するOSの製品名	WindowsServer2003 Windows7 その他
74.使用するOSの製品名その他の詳細	〇〇〇〇(具体的な製品名を記載)
75.使用するDBの製品名	My SQL その他
76.使用するDBの製品名その他の詳細	〇〇〇〇(具体的な製品名を記載)
77.インターネット公開	9.公開しない(予定)
78.特A及びA情報の有無	1.特A情報を保有(保有予定)
79.ウイルス対策の必要性	9.必要なし
80.ウイルス対策の必要なしの理由	本システムは〇〇であり対策は不要。 (セキュリティポリシーも踏まえて不要な理由を特記)

81.バックアップ取得の必要性	1.必要あり
82.バックアップ取得の必要なしの理由	
83.OSのセキュリティパッチの適用有無	1.必要に応じて適用
84.OSのセキュリティパッチの適用なしの理由	
85.社会保障・税番号制度(マイナンバー)利用の有無	9.利用なし
86.非常時優先業務への指定	9.なし
87.共同化体制	1.県単独
88.共同化体制その他の詳細	
89.SLA導入状況	9.導入なし
90.リモート保守の有無	1.あり
91.運用委託の有無	1.あり
92.常駐SE等の有無	1.あり
93.常駐SE等の人数(人)	1
94.サービス提供時間	2.開庁日・開庁時間
95.サービス提供時間その他の詳細	
96.現行システムにおける課題の有無	1.あり
97.現行システムにおける課題	・システムの稼働時から担当者が変わっており、現在はシステム運用手順書などを元に運用を実施しているが、必ずしもシステムに精通した職員が担当しているとは言い難く、特にサーバ関連については業者任せにならざるを得ない傾向がある。また、自由にデータダウンロードが出来ない為、一部の統計処理に手作業が発生している。
98.主要な機能名(1)	申請・受付機能
99.主要な機能の概要(1)	主に一般ユーザが利用する機能 〇〇申請や〇〇申請などを行う 事務効率の向上を目的とし、〇〇年より 利用開始 年〇〇件程度が利用されている
100.主要な機能名(2)	承認・決裁機能
101.主要な機能の概要(2)	主に所属長や所属の担当者が利用する 機能 〇〇申請の承認や決裁などを行う 事務効率の向上を目的とし、〇〇年より 利用開始 年〇〇件程度が利用されている
102.主要な機能名(3)	管理者機能
103.主要な機能の概要(3)	主に管理者が利用する機能 EUCによるデータ抽出、統計処理など を行う機能 事務効率の向上を目的とし、〇〇年より

	利用開始 年〇〇件程度が利用されている
104.主要な機能名(4)	外部公開機能
105.主要な機能の概要(4)	主に県民や企業等の外部ユーザが利用 する機能 外部への情報公開を行う機能 県民サービスの向上を目的とし、〇〇年 より利用開始 年〇〇件程度が利用されている
106.主要な機能名(5)	
107.主要な機能の概要(5)	
108.主要な機能名(6)	
109.主要な機能の概要(6)	
110.主要な機能名(7)	
111.主要な機能の概要(7)	
112.主要な機能名(8)	
113.主要な機能の概要(8)	
114.主要な機能名(9)	
115.主要な機能の概要(9)	
116.主要な機能名(10)	
117.主要な機能の概要(10)	
118.備考	
128.【基礎調査】完了・作成更新中	
操作	<div>戻る</div>

[三重県](#) | [戻る](#)